

九州初の全国大会！
この機会にぜひ

くじゅうの山の魅力にふれてみませんか？



タデ原湿原

▶ ルート全長 2.5km
▶ 歩行時間 60分

気軽に歩けるコース

長者原に広がるタデ原湿原には木道が敷かれており、気軽に散策することができます（一部バリアフリー）。タデ原湿原では7月から9月にかけて1年で最も花が多い時期で、約2週間程度で次々に見ごろの花が入れ替わります。森の中も起伏はほとんどなく、ミズナラやブナなどの落葉広葉樹の木漏れ日の中を歩くことができます。一面ミズゴケに覆われた場所もあり、変化に富んだ森の中を散策できます。

夏の日中の木道は日差しを遮るものがないので、早朝や夕方の散策がおすすめ。

●タデ原湿原は毎年春に行われる野焼きによってその環境が維持されており、2005年には国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録されました。

●タデ原湿原では、夏（7月下旬～8月下旬）は青紫色をしたポンポンのように丸い“ヒゴタイ”が咲きます。ヒゴタイは絶滅危惧種にも指定されている貴重な花です。

●その他にも、木道の下のぞいてみると、夏から秋にかけて、おじぎしているように見える“キセルアザミ”や、大分・熊本だけに咲く“ツクシフクロ”や“ヒゴシオン”などたくさんの草花を見ることができます。



▶ 長者原ビジターセンターHPにはおすすめコースがたくさん！



初心者にも
登りやすい



黒岩山・泉水山

▶ ルート全長 9.6km
▶ 歩行時間 3時間30分

登山口の牧ノ戸峠から、沓掛山方面とは反対の黒岩山へ。東屋を過ぎると急な登りとなります。30分ほどでなだらかなピークに出ます。黒岩山の名前は東峰に露出する黒い岩から付けられたといわれています。山頂からは涌蓋山やくじゅう連山が望めます。

黒岩山からはササ原の中を歩き、ところどころの岩稜を乗り越えると大崩の辻への分岐をへて、上泉水山に着きます。足下に広がる長者原の温泉郷を眺めながら草原を歩き、急な下りをすぎると下泉水山です。ここから少し下ると美しい草原が一面に広がる場所に出ます。草原の中を下りきると長者原で、※ここからは九州自然歩道を歩いて牧ノ戸峠へと戻ります。

※九重町コミュニティバスも利用できます。時間を調べてご利用ください

山や時間・季節に応じて、装備品・持ち物を変えましょう！

山歩きを持ち物・必需品

- リュック
- 帽子
- 登山靴
- 登山服
- 雨具
- 防寒具
- 時計
- 登山マップ
- 救急セット
- 非常食
- 飲み物（水など）
- タオル
- 着替え
- 虫よけスプレー 等

山登りは楽しいだけでなく、危険を伴うものでもあります。天候の急変や落石・転落など、さまざまな状況を想定し、登山計画をたてて準備や行動をして危険を回避しましょう。登山届はスマートフォンからも提出できます。

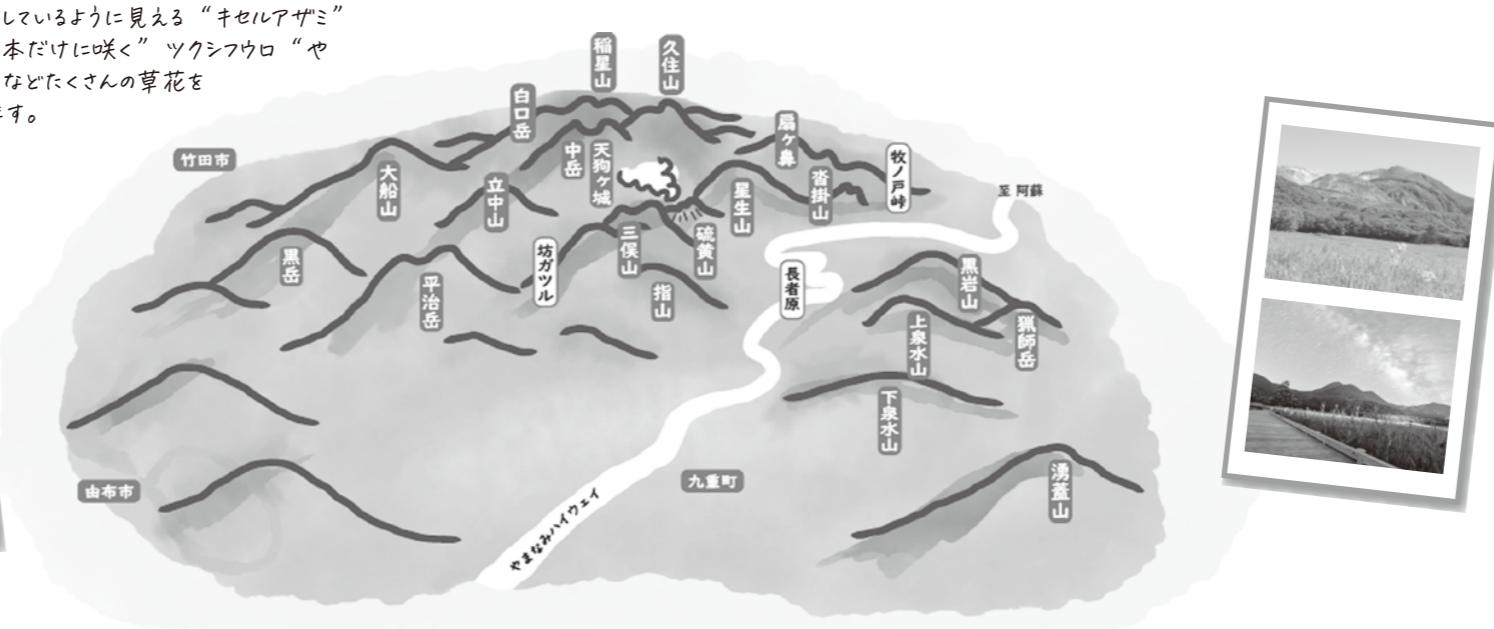
大分県警察HP
(登山届について)



くじゅうの山々はタデ原湿原など木道で整備されたふもとの自然に立ち寄るコースやハイキングコース、1700mを超える本格的な登山ができる山など、自分にあった楽しみ方が選べます。

九重町の四季は「春は黒」「夏は青」「秋は赤」「冬は白」といった色に例えられます。今の季節は「夏は青」、野焼きをした草原から芽吹いた草花が青々と輝いていて、山が生きていることを感じることができます。私たちの身近にある山の魅力についてあらためて知って、山にふれて楽しんでみませんか。

「山も楽しむ」



九州の屋根と呼ばれる「くじゅう連山」 1700m級の山々が連なっています

1791m	中岳 なかだけ
1786.6m	久住山 くじゅうさん
1786.4m	大船山 たいせんざん
1780m	天狗ヶ城 てんぐがじょう
1774m	稲屋山 いなぼしやま
1762m	星生山 ほっしょうさん
1744.3m	三侯山 みまたやま
1720m	白口岳 しらくちだけ
1706m	北大船山 きたたいせんざん
1698m	扇ヶ鼻 おうぎがはな
1685m	肥前ヶ城 ひぜんがじょう ※
1643m	鳴子山 なるこやま
1643m	平治岳 ひいじだけ
1587m	高塚山（黒岳） たかつかやま
1580m	硫黄山 いおうざん ※
1550m	天狗岩（黒岳） てんぐいわ
1522.1m	岩井川岳 いわいごだけ
1503m	沓掛山 かつかけやま
1502.5m	黒岩山 ぐろいわさん
1499.6m	涌蓋山 わいたざん
1464.6m	立中山 たっちゅうさん
1449m	指山 ゆびやま
1447m	上泉水山 かみせんすいさん
1423.2m	獅師岳 りょうしだけ
1384m	合頭山 ごうとうさん
1334.1m	前岳（黒岳） まえだけ
1299.6m	ミソコブシ山 みそこぶしやま
1296m	下泉水山 しもせんすいさん
1287.4m	一目山 ひとめやま

※肥前ヶ城、硫黄山は登山できません
※山の名前の読み方は一例です

クイズ 山の名前な～んだ？



私たちの名前、
わかりますか？

- ①私は、タデ原湿原から見える三つに分かれた山です。春はシャクナゲ、6月にはミヤマキリシマの花が咲き、10月にはドウダンツツジの紅葉がすばらしい景色を織りなすので、登山者の皆さん楽しんでくれます。
- ②私は、くじゅう山開きが行われる山の一つです。標高は高め。坊ガツルからの登山開始は景色があまり見えませんが、山頂からは久住山・中岳・三侯山などの絶景が楽しめます。6月には山頂のミヤマキリシマがとてもきれいですよ。
- ③私は、星生山の東面の尾根筋にあって大小さまざまな岩がたくさん。平成7年10月に噴火して現在も登山することはできませんが、飯田高原からは噴気がよく見えるみたいです。私から出ている噴気のなびき方で地域の方は天気がわかるともいわれています。

① 中岳 ② 黒岩山 ③ 久住山